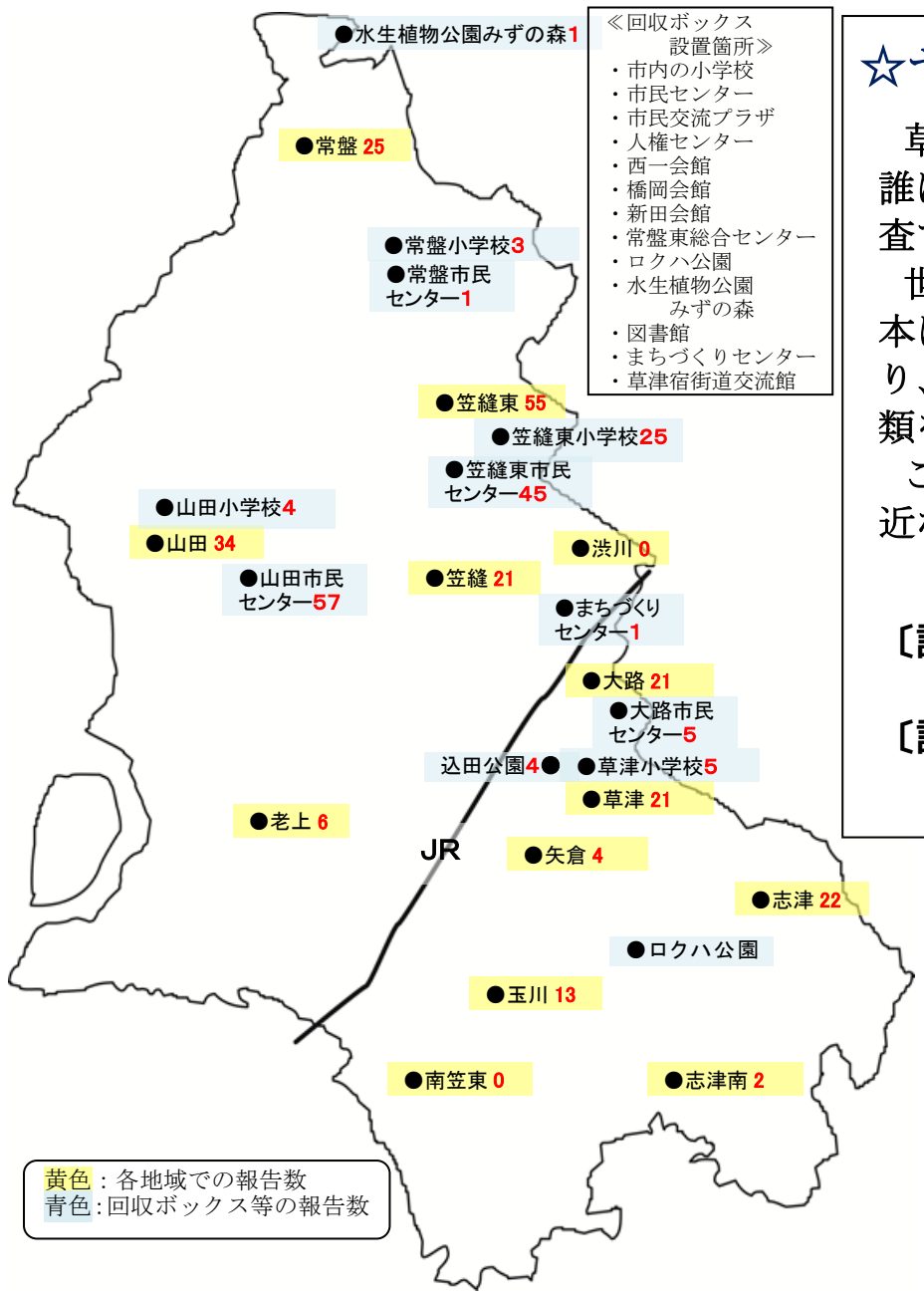
第7回いきもの調査結果『セミ調査』

草津市環境課



≪回収ボックス設置箇所≫
- 市内の小学校
- 市民センター
- 市民交流プラザ
- 人権センター
- 西一会館
- 橋岡会館
- 新田会館
- 常盤東総合センター
- ロクハ公園
- 水生植物公園みずの森
- 図書館
- まちづくりセンター
- 草津宿街道交流館

☆セミ調査の目的

草津市の第７回目いきもの調査では、小学校の校庭の木々にも生息し、誰にでも気軽に参加でき、夏休み期間に子どもや大人が一緒に楽しんで調査できる対象種として、「セミ」としました。

世界に約２０００種、日本を含む東南アジアに６５０種ほど、そして日本には３２種いることが知られています。滋賀県にも１３種分布しており、今回はこのうち、草津市内でもよく見かけるだろうと考えられる６種類を調査対象としました。

この調査活動や調査会、結果の公表などを通じて、市民のみなさんが身近な環境を考えるきっかけとなることを目的としています。

〔調査員〕95人　　〔報告数〕244件

〔調査期間〕平成25年7月22日（月曜日）から平成25年9月30日（月曜日）

■見つけた時間帯と鳴いていた数　単位：匹

時間帯	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
クマゼミ			28 27	12 11	8 7	5 5		1 1	1 1	2 2	2 1						
ヒグラシ						1 1					1 1			1 1			
アブラゼミ	1 1		16 7	4 4	4 2	6 5	3 2	3 2	5 4	6 6	13 11	11 10	5 5	7 6	3 3		1 1
ツクツクボウシ			2 2	4 4	5 4	5 5	6 6	1 1	3 2	4 4	4 4	5 5	3 3	1 1			
ニイニイゼミ					2 2		1			1 1	4 3	5 4	1 1				
ミンミンゼミ			7 6	2 2	2 2	1 1	5 4	2 2	2 2	2 2		2 2	3 3	2 2			

◆調査対象（6種）と種類別報告数

単位：匹、（）内は合計

		7月	8月	9月	調査結果から
シャアシャア	クマゼミ	32	40	0 (72)	9月になると、急に姿が見かけなくなりました。 鳴き声は１５時以降報告がありませんでした。
カナカナカナカナ	ヒグラシ	1	3	0 (4)	ほとんどＪＲから山側での報告でした。 次回はＪＲより琵琶湖側で見つけられるか調べたいと思います。
ジーーージリジリ	アブラゼミ	43	48	5 (96)	９月になると、報告数がかなり減りました。鳴き声は１５時台の報告が一番多く、２１時台の報告もありました。
ツクツクボーシ	ツクツクボウシ	0	12	27 (39)	８月から報告があり、９月に一番多く見かけました。 住宅地や学校以外では寺や神社でよく見られました。
チィーージィーー	ニイニイゼミ	13	5	0 (18)	ほとんどＪＲから山側での報告ばかりでした。次回はＪＲより琵琶湖側で見つけられるか調べたいと思います。
ミーンミンミンミンミ	ミンミンゼミ	13	14	5 (32)	９月になると、報告数がかなり減りました。

調査員のひとこと

今年耳にするのはクマゼミばかりです。６０年くらい前の私の子ども時代は、クマゼミは貴重でなかなか見聞き出来ませんでした。ほとんどがアブラゼミ、ニイニイゼミでしたが、環境の変化でも影響しているのでしょうか。

声はクマゼミが優勢で、アブラゼミは鳴かずに木に止まっているものが多かった。声は少しだが姿はけっこう多い。

ツクツクボウシの鳴き声を聞くと、立秋過ぎても暑いとはいいながら、季節の移ろい始めを感じた。

ニイニイゼミは小さかったから、わかりにくかった。

ミンミンゼミは電柱３m、ニニイニイゼミは電柱５mにいた。セミの種類によって止まっている位置が違う事がわかった。